

事業所名 グループホーム古都の家

作成日： 令和04年05月11日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	(3)	【運営推進会議を活かした取り組み】 資料、議事録について、全ての入居者家族への送付を検討されることに期待したい。	新型コロナウイルス感染症対策により、家族やボランティア等との関係が希薄になっている。閉鎖的な事業とならないよう報告内容を整理し、家族に入居者の状況及び施設での取り組みな	①令和4年度 運営推進会議5月報告分より、全家族に対して報告書を郵送する。	3ヶ月
2	(13)	【緊急時等の対応】 生命に関わる緊急時（誤嚥・窒息時、意識消失時等）に全職員が迅速に対応できるよう、計画的・継続的な実技訓練の実施が期待される。	非常勤職員含め、全職員が緊急対応できるよう訓練を実施する。	①看護職員による、OJTの実施。 ②金沢市消防局普通救命講習受講。 ③金沢市消防局応急手当WEB講習受講。	10ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNoを記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。